

2008-12-05(金)

■結納品のリユース

最近は使い捨てではない箸を置いているお店も増えてきました。

先日そんなお店で食事をしながら、
お友だちのお子さんの結婚話から思い出した事がありました。

38年前、3人の姉が相次いで結婚したのですが、
一番最初に結婚した姉の結納グッズをリユースしたのです。

大変立派な品であり、おめでたいものだからみんなもあやかろうという事で使ったと思われます。

水引で作った松竹梅、高砂の置物、三宝に載ったするめや昆布、
座敷にずらっと並んだ様子は、今も目に焼き付いています。

仲人の方の口上、返事を持って相手の家にとって返す仲人、なかなか楽しそうな光景でした。

しばらくは天袋に保管されていましたが、
何年かしてお向かいのお宅のご息の結婚の際に、再び日の目を見たのです。

簡素にという事で、全部は使ってもらえなかったようですが、
このような品こそ使い回しをしてもらおうと良いと思います。

(於弥木)